

阿岸鉄三のプロファイル

1934年生まれ。医師となってから約40年間主に医科大学病院において血液浄化を中心とする人工臓器の研究開発をしてきたが、約10年前に外気功と出会い、現代医学では説明できない人間の発信・反応能力が存在することに気づき、自ら気功師となって医療に応用している。最近では、現代医療・補完代替医療・統合医療などを横断的に理解するのに必要なキーワードは、科学・科学的・非科学的という用語にあると考えている。その文脈で、宗教は非科学的であるが、医療には欠くことのできない重要要素であると考えている。